

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.16

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2024年8月30日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.15

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2024年3月29日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.14

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2023年12月28日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.12

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2023年9月29日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.11

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2023年 4月28日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.10

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2022年9月30日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.09

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2022年7月29日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.08

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2022年3月31日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.07

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2021年11月30日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.06

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2021年9月30日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.04

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2021年3月31日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.03

● **社外からの打刻制御に対応**
＜『勤怠管理クラウド』をお使いの場合＞

社員が社外から打刻することを、防げるようになりました。

打刻を制御したい場合は、打刻できるIPアドレスを[導入処理]-[勤怠管理クラウド運用設定]-[勤怠管理クラウド運用設定]メニューの[システム設定]ページで設定します。

上記メニューで設定されていないIPアドレスからアクセスした場合は、打刻できません。

なお、[管理ポータル]メニューのIPアドレス制御では、打刻以外で『勤怠管理クラウド』に接続するIPアドレスを制御します。

◀ **関連メニュー** ▶

- ・ [導入処理]-[勤怠管理クラウド運用設定]-[勤怠管理クラウド運用設定]メニュー
- ・ [タイムレコーダー]-[Myタイムレコーダー]メニュー（Webアプリ）
- ・ OBC My タイムレコーダ（スマホアプリ）

● **搭載辞書を更新**

郵便番号辞書

2021年1月29日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.02

目次

《改正情報》	
子の看護休暇・介護休暇の時間単位での取得に対応	2
《機能追加》	
搭載辞書を更新	3

《改正情報》

● 子の看護休暇・介護休暇の時間単位での取得に対応

令和3年1月1日より、子の看護休暇・介護休暇が時間単位で取得できるようになります。これに伴い、当システムでは「法定休日」を時間単位で管理できるように変更されました。子の看護休暇・介護休暇を時間単位で取得できるようにする場合は、[会社運用設定]メニューの[休暇設定]ページの「時間単位法休」に「あり」を選択します。



時間単位で取得した法定休日（時間法休）を管理する場合は、[導入処理]-[勤怠事由登録]-[事由登録]メニューで時間法休用の事由（[導入処理]-[勤怠事由登録]-[事由登録]メニューの[基本]ページの取得単位に「4：時間単位」を選択します。）を用意します。

なお、[勤怠処理]-[勤務データ入力]メニューや管理資料で、取得した子の看護休暇・介護休暇の時間数を入力・確認する場合は、各条件設定画面の[項目選択]ページ（[集計項目設定]ページ）で、「時間法休」を選択します。

※子の看護休暇・介護休暇の時間数を「時間法休」とは分けて管理したい場合や、子の看護休暇の時間数と介護休暇の時間数も分けて管理したい場合は、それぞれを集計する勤怠時間項目（[導入処理]-[勤怠項目登録]-[勤怠時間項目登録]メニューで設定）と事由（[導入処理]-[勤怠事由登録]-[事由登録]メニューで設定）を用意して紐付ける必要があります。

[勤怠処理]-[勤務データ入力]メニューや管理資料で各時間数を入力・確認する場合は、各条件設定画面の[項目選択]ページ（[集計項目設定]ページ）で、それぞれの勤怠時間項目を選択します。

また、汎用データの全社スケジュールデータ、部門・区分スケジュールデータ、社員スケジュールデータに以下の項目が追加されます。

項目名	受入記号	受入桁数	受入種別	備考
時間法休1	LSHT026	5	数字	項目の新規追加
時間法休2	LSHT027	5	数字	
時間法休3	LSHT028	5	数字	
時間法休4	LSHT029	5	数字	
時間法休5	LSHT030	5	数字	

参 考

『奉行Edge 勤怠管理クラウド』をお使いの場合は、[導入処理]-[勤怠管理クラウド運用設定]-[勤怠届出書設定]メニューで「休暇申請」に子の看護休暇・介護休暇用の事由を追加します。従業員が「休暇申請」で時間単位の子の看護休暇・介護休暇を申請できるようになります。

参 考

『給与奉行』をお使いの場合で、時間単位で取得した子の看護休暇・介護休暇の時間数（時間法休）を勤怠データとして転送する場合は、[勤怠処理]-[勤怠データ転送]メニューで設定します。

※『給与奉行』の[給与賞与]-[勤怠データ受入]メニューで、勤怠データを受け入れる設定も必要です。

《機能追加》

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2020年9月30日時点

就業管理システム

就業奉行V ERP11

機能アップガイド

Ver.4.01

目次

搭載辞書を更新

2

● 搭載辞書を更新

郵便番号辞書

2020年4月30日時点